

■ 第8期介護保険事業計画に基づく介護施設等の設置及び運営事業者候補者の選定結果 ■

施 設 の 種 類	特別養護老人ホーム 【既存施設に併設する短期入所生活介護からの転換】		
開 設 時 期	令和4年度		
募 集 数	1施設 5床		
応 募 者	1法人		
審 査 員 (敬 称 略)	氏 名	職 名	
	小野田 敏 行	国立大学法人岩手大学教授（医学博士） 【学識経験者】	
	小 林 つ ぢ	盛岡市地域密着型サービス運営委員会委員 【被保険者】	
	高 橋 久 幸	盛岡市保健福祉部介護保険課長 【市長が指名する盛岡市の職員】	
選 定 法 人 (敬 称 略)	名 称	社会福祉法人岩手和敬会	
	所 在 地	盛岡市浅岸三丁目23番50号	
	代表者職氏名	理事長 三田 光男	
決 定 ま で の 経 過	期 日 等		内 容
	令和2年6月		第8期計画意向調査
	令和3年9月14日		第2次募集要項公表
	令和3年9月14日から10月8日まで		質問受付
	令和3年9月14日から10月22日まで		応募受付
	令和3年11月19日		面接審査
採 点 結 果	選定要領第5第2項の規定による総合計点数の満点の点数 412.5点		
	同項ただし書により 事業候補者として選定しないものとする点数 247.5点未満		
	順位	応 募 者 名	総合計点数
1	社会福祉法人岩手和敬会	310.3	
審査講評 ※ 各審査員の コメントを 集約したもの	1 社会福祉法人岩手和敬会 利用状況を勘案し、特別養護老人ホームの床に転換するものであり、既存資源の有効活用という点から合理的であり、待機者の減少に寄与するものであると考えられるほか、現在、運営中の事業所であるため、サービスの提供等に大きな問題はないものと考えられる。また、転換後、短期入所生活介護の床数が減少することとなるが、他施設を紹介すること等により対応が可能であれば、現在の利用者の処遇についても支障がないものと判断する。		